

## 教育指導員承認をする(教員のみ)

- 大学院生が利用申請すると、下記のメールが届きます。SSJDA Direct にログインして、申請内容を検討してください。

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターです。  
平素より SSJ データアーカイブをご利用いただき、誠にありがとうございます。

SSJDA Direct において、下記のデータ利用申請を受け付けました。

- ・ 申請者名： SSJDA院生
- ・ 申請年月日：2016/01/26
- ・ 利用目的：研究
- ・ データ： 0001、新規学卒者（中卒）労働市場調査、1953

SSJ データアーカイブでは、院生・学生の利用には指導教員の承認を求めています。  
お手数ですが下記の要領で承認の有無をお願いいたします。

1) <https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/>

より先生の ID とパスワードでログイン頂きます

2) 左上の方にあります「承認待ち件数」の X 件のところをクリックいただきます。

3) 「教育指導員承認待ち一覧」が表示されますので、「詳細」をクリックしてそれぞれの申請について「承認」ボタンを押す形で「利用承認」をしていただきます。

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

[ssjda@iss.u-tokyo.ac.jp](mailto:ssjda@iss.u-tokyo.ac.jp)

- マイページの「承認待ち件数」の「0件」となっているところをクリックしてください。

マイページ

SSJDA教員さん

利用者情報変更	パスワード変更	利用申請	成果物登録	成果物検索	ログアウト	ご利用マニュアル
- 承認待ち情報 -						
承認待ち件数	1件					

● 該当する申請の「詳細」ボタンをクリックしてください。

[マイページ](#) > [教育指導員承認待ち一覧](#)

SSJDA教員さん

申請履歴全件表示

<<<1>>> 全1件

— 教育指導員承認待ち一覧 —

申請番号	申請日	氏名	メールアドレス	大学・機関	所属部局・部署	職位	ステータス	ダウンロード	利用報告	
14290	2017/07/10	SSJDA院生	ssjda-grad@iss.u-tokyo.ac.jp	東京大学	社会科学研究所	院生	教育指導員承認待ち	未	×	<a href="#">詳細</a>

<<<1>>> 全1件

\* 利用報告欄について

- 利用報告期限があるデータを申請しており、利用報告を行っている場合
- ×
- 利用報告期限があるデータを申請しており、利用報告を行っていない場合
- 利用報告期限がないデータを申請している場合

戻る

- クリックすると、申請内容の詳細が表示されます。
  - データの利用目的が適切かを確認してください。

[マイページ](#) > [教育指導員承認待ち一覧](#) > [教育指導員承認待ち詳細](#)

SSJDA教員さん

申請番号	申請日	氏名	メールアドレス	大学・機関	所属部局・部署	職位	ステータス
14290	2017/07/10	SSJDA院生	ssjda-grad@iss.u-tokyo.ac.jp	東京大学	社会科学研究所	院生	教育指導員承認待ち

研究計画

新制中学校卒業生と日本の産業の現在および将来がいかにかわり合うかという問題を、「一国の資本の蓄積量」と「方向」、産業と学校・技能教育の関係、社会階層の特殊な生活水準と生活習慣、とくに農民層の分解、「家事労働の職業労働化」、「未就業失業問題と低賃金産業問題」=「産業予備軍の存在形態」の諸観点から分析し、産業別・規模別・地域別労働市場の類型化を行う。(以上はテスト)

利用申請データ

調査番号	調査名	委託者名
0001	新規卒業者(中卒)労働市場調査, 1953	東京大学社会科学研究所

教育指導員メッセージ

キャンセル

承認

却下

- 「承認」か「却下」のいずれかを押してください。
  - 「承認」を押すと、以下の画面が表示されます。誓約事項を必ず熟読の上、同意できる場合には「同意する」ボタンをクリックしてください。

本利用申請をした者が以下の誓約事項を遵守しないときには、利用承認を取り消すとともに、申請者および教育指導員のSSJDA Direct利用停止など必要な措置を取る場合がございます。つきましては、誓約事項を遵守いただきますよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

---

誓約事項

- 1 提供された個票データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請をした者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- 2 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者には直接行いません。
- 3 二次分析の結果を発表する際には、個票データについて以下の文を付すことにより、個票データの出典を明記します。  
二次分析に当たり、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブから「〇〇〇調査」(寄託者名)の個票データの提供を受けました。  
The data for this secondary analysis, name of the survey, name of the depositor, was provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo
- 4 登録したユーザー情報や申請内容について変更が生じた場合は、速やかに、SSJDA Directで変更した情報を修正します。
- 5 利用期限終了後は、速やかに個票データを消去して、SSJDA Directで利用報告を行います。その際、論文等(1)を発表していれば、利用した調査の寄託者数 + SSJデータアーカイブ分 1の部数をSSJデータアーカイブ(〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター SSJデータアーカイブ)まで郵送にて送付します。
- 6 その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 7 SSJDA Directの利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

(1) 著書や論文、学会の大会報告書、授業等の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可。提出のあった論文等は、SSJデータアーカイブから各寄託者に1部ずつ転送します。

- 「同意する」ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

申請番号14290を承認いたしました

[マイページへ](#)

wright© Institute of Social Science, The University of Tokyo. All rights reserved

- 教育指導員承認後、SSJDA、寄託者の承認を経て、データが提供されます。